

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6年 2月 22日

事業所名： こどもの家

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		少人数支援や個別支援を行っているため、十分なスペースとなっている	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		規定よりも多い配置をとっている	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		時間、場所、手順など構造化し、本人の理解につなげたり見通しが持てるようにしている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		清掃や消毒を行い清潔な環境に気を付けている	
業務 改善	5	業務改善を進めるためのP D C Aサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			検討の機会を作っているが、まだ十分とは言えず時間の確保が課題である
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		懇談や独自アンケートを実施	ニーズを出しやすい環境を作れるように引き続き検討していきたい
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページで公表している	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		現段階で第三者による外部評価を行っていないが検討が必要
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		月1回の定期的な研修と、外部・内部の研修に参加している	

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		こどもの段階や状況に応じたアセスメントツールを活用し、分析している	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		wisc、CARD、LCスケール、K式、wavesなど使用	
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		標準化されたアセスメントから見えてきたことを支援内容に生かせるよう考えている	
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○		計画を作成し、それをもとに支援をしている	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		専門職を含めたチームで行っている	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		決まった内容だけでなく新しく取り入れる内容を考えている	
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		支援時間の変更や季節に応じた内容を取り入れるようにしている	
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個別活動が中心ではあるが、同じ時間内に利用する子どもと関われる機会を作るようにしている	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			十分とは言えないところもあり、引き続き共有していくことは課題である
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				

	22	(放課後等デイサービスのみのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ 合わせて支援を行っているか	○			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	○		必要に応じて出席してい る	
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や 関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	25	(放課後等デイサービスのみのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調 整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行っているか	○		送迎サービスは行ってい ないが、学校行事など把 握するように努めている	
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等 の関係機関と連携した支援を行っているか				
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害 のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制 を整えているか				
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼 稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図ってい るか		○		対象となる幼児が少なかったこと と、ケースによっては保護者から 園との情報共有を望まないことも ありその時により対応が異なる が、できるだけ情報を共有したい と考えている
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小 学部)との間で、支援内容等の情報共有と相 互理解を図っているか				対象となる幼児がいなかったが、 いた場合は共有したいと考えてい る
	30	(放課後等デイサービスのみのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども 園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で 情報共有と相互理解に努めているか	○			可能な範囲で共有し、理解でき るようにしたいと考えている
	31	(放課後等デイサービスのみのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する場 合、それまでの支援内容等の情報を提供する 等しているか				対象となる児童がいなかった

の 連 携	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			法人内のセンターとは連携ができているが、その他の機関の利用やスーパーバイズなどは今後検討の余地がある
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		児童発達支援の利用者が少なく、そうした機会が持てなかったが今後の課題としたい
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者との懇談や送迎の折に子どもの状況について話す機会を作るようにしている
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			法人内で学習会の実施、保護者が集まって活動する日を設けている
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	37	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	○			
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	○		保護者会の設置はしていないが、保護者交流の機会を作っている。頻度を増やしたり、参加しやすくするための工夫が必要
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				

	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		子どもや保護者に合わせ情報が分かりやすく提供されるように、視覚支援などを活用している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			法人全体の行事の中で、地域の型を招待することはあったが、事業所独自では行っていない
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルの策定をしている途中で訓練は職員ではしているが、子どもにはまだできていないこともある
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難訓練を実施している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		支援を開始する前に、服薬状況など把握できるようにしている	服薬が必要な対象者がいなかった
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				対象児童が今年度はいないため行っていない
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止委員会を設置するとともに、研修の機会を設けている	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		対象となる子どもについて検討し、保護者には説明をし、支援計画にも記載している。	

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。